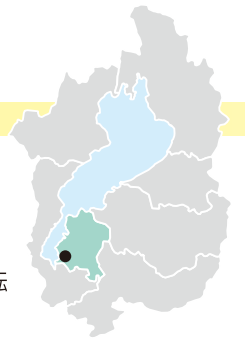


5 淡海医療センター



所在地 草津市矢橋町1660
 開設者 社会医療法人 誠光会
 開設年月日 平成9年5月、平成18年4月増床移転
 病院長 森谷 季吉

| | | |
|---|--|--|
|  病床数 420床 |  外来患者数 535人 <small>(1日平均)</small> |  入院患者数 352人 <small>(1日平均)</small> |
|  医師数 132人 <small>男性99人 女性33人</small> |  指導医数 29人 |  臨床研修医数 19人 <small>男性13人 女性6人</small> |

基本19領域診療科目

| | | | | |
|-------|------|------|------------|------|
| 内科 | 小児科 | 皮膚科 | 精神科 | 外科 |
| 整形外科 | 産婦人科 | 眼科 | 耳鼻咽喉科 | 泌尿器科 |
| 脳神経外科 | 放射線科 | 形成外科 | リハビリテーション科 | 総合診療 |
| 麻酔科 | 病理 | 臨床検査 | 救急科 | |

病院の アピールポイント

臨床研修センター長 水本 明良

淡海医療センターは琵琶湖を臨む滋賀県南部の草津市に立地し、湖南地区の医療圏を担う中核病院です。

当病院では、common diseaseからrare diseaseまで様々な疾患を多数経験することができます。多くの救急患者が受診し、初期治療から急性期の患者を対象とした医療を中心としています。

さらに、社会復帰へ向けての回復期病棟を有し、同じ敷地内では慢性期の治療病院（淡海ふれあい病院）を有しており、患者の治療開始から社会復帰までの流れを経験することができます。

初期臨床研修は、医師としてのみならず、一個人としての社会性の確立にも大きな影響を与えます。我々の病院では、研修医の自主性を重んじ、1年時には基本的な知識や技術を広く習得してもらい、2年時には半年間の自由選択期間を設け、希望する分野での研修を行ってもらいます。

「こんな医師に診てもらいたい！」

研修医のみならず我々の目指す医師像です。

- ・笑顔やあいさつなど、一般人として社会性を持った人であること。
 - ・医師としての適切な態度、専門技術や知識を有すること。
 - ・研修会や勉強会へ積極的に参加すること。
 - ・患者のことを、家族の一員として思えること。
- 我々と共に、医師として人として学んでいきましょう。



研修医 平川 裕基

私が淡海医療センターを選んだ決め手は、「若手が主体的に動き、上級医が即座にバックアップする」という理想的な現場の雰囲気でした。見学時に見た、研修医が救急対応の判断を仰ぎながらも自ら動く姿や、外科での丁寧な直接指導に触れ、ここなら安心して研鑽を積めると確信しました。

実際の研修は、本人の意欲次第でどこまでも経験を上げられる環境です。内科では胃管挿入からPCI（心血管インターベンション）まで幅広く手技を経験でき、外科ローテ中も縫合や腹腔鏡操作をマンツーマンで指導してもらえます。これらは決して強制ではなく、自分の意志で選択できるのが最大の魅力です。重症患者の回復を間近で支える経験を通じ、医師としてのやりがいも深く実感しています。

日々の業務で迷った際も、研修医ルームで同期や先輩に気兼ねなく相談できます。

目標とする医師像に向かって、自分のペースで着実に歩みを進められる体制がここには揃っています。もし興味を持ってもらえたら、ぜひ一度見学に来て、この風通しの良さを体感してみてください。



患者・職員に思いやりを持ち
チーム医療ができる研修医を求めます

豊富な症例と自由な選択、充実した
教育環境で研修することができます

研修プログラムの目的、特徴

当院ではcommon diseaseの診断治療と救急患者への対応能力を養うことを目的に、「研修医とともにつくりあげるプログラム」を目指してきました。

平成23年度からの研修制度では、まさに我々が実践してきた研修医自らが自主的にプログラムを作り上げる制度に変更されつつあります。

プログラムは毎月行われる臨床研修評価判定会議で研修医ごとに見直しが行われます。特に、研修

医は診療科での到達度や指導医評価をもとに、自らプログラム変更を申し出ることも可能です。2年目からは将来専攻する診療科に特化したプログラム選択も認めています。各診療科で行われるカンファレンスとともに、毎月行われる研修医主体の研修セミナー、毎週の医局ミーティング、院内勉強会、講演会、CPCや研修医主催の院内発表などを通じて、より幅の広い知識と経験を得ることができます。

研修スケジュール例

| | | | | | | |
|---------|------|-----|-----------------|----|------|-----|
| 1 年目 | 24週 | | 12週 | 4週 | 4週 | 4週 |
| | 内科 | | 救急部門 (麻酔科含む) | 外科 | 産婦人科 | 小児科 |
| 2 年目 | 4週 | 4週 | 44週 | | | |
| | 地域医療 | 精神科 | 選択科 | | | |

研修協力病院、研修協力施設

滋賀医科大学医学部附属病院、湖南病院、淡海ふれあい病院、きづきクリニック 他

募集要項

- [応募資格] 医師国家試験に合格したもの、もしくは合格見込みのもの
- [募集人数] 9人
- [試験日程] 第1回 2026年8月22日(土)
第2回 2026年8月29日(土)
- [選考方法] 面接
- [身分] 常勤職員
- [給与] 1年次 約5,900,000円
(430,000円/月+当直手当:15,000円/回、日直手当:15,000円/回)
※時間外手当は別途支給
2年次 約6,500,000円/年
(480,000円/月+当直手当:15,000円/回、日直手当:20,000円/回)
※時間外手当は別途支給
- [保険] 公的医療保険 有
- [宿舎] 有

育児支援の取組

- ・院内保育
- ・短時間正社員制度
- ・時間外勤務免除、緩和
- ・宿直の免除、緩和
- ・日直の免除、緩和

など



応募連絡先

淡海医療センター

- [所在地] 草津市矢橋町1660
 - JR南草津駅 バス10分
 - 新名神高速 草津田上IC 18分
 - 名神高速 瀬田西IC 15分
- [担当部署] 臨床研修センター
- [電話] 077-563-8866
- [FAX] 077-565-9313
- [E-mail] kensyui@seikoukai-sc.or.jp



- ① 市立大津市民病院
- ② 大病津赤十字病院
- ③ 滋賀医大附属病院
- ④ JCHO 滋賀病院
- ⑤ 淡海医療センター
- ⑥ 滋賀県立総合病院
- ⑦ 済生会 滋賀県病院
- ⑧ 公立 甲賀病院
- ⑨ 近江八幡市立 総合医療センター
- ⑩ 東近江総合医療センター
- ⑪ 彦根市立病院
- ⑫ 市立長浜病院
- ⑬ 長浜赤十字病院
- ⑭ 高島市民病院